



かまだようちえん

令和8年 No.5



「あ、あった～！ ジャガイモや！！」 (6月10日)

5歳児が、昨年度の11月に、古川さんの畑で“ジャガイモ”の種イモを植えてから、7カ月たち、ジャガイモの葉がしおれてきたことから、「もうそろそろ、ジャガイモが掘れるぞ」と教えていただき、4歳児、5歳児と一緒に、ジャガイモ掘りをしました。



子どもたちの力でも掘りやすいように、スコップでジャガイモの周りをほぐしていただくと、きれいな肌のジャガイモが少しだけ見えました。すると、「あった～大きい！」「こっちにも、ジャガイモや」と、子どもたちの瞳は輝き、身を乗り出して勢いよく掘り始めました。



掘って掘ってたくさん掘って、山盛りのジャガイモを幼稚園に持ち帰り、年少児、年中児にも分けてみんなが家に持ち帰りました。

後日、「シチューにしてみた」「めっちゃめっちゃおいしかった」と、家庭で料理してもらったことを嬉しそうに話していました。自分で育てたジャガイモ、自分たちで掘って持ち帰った喜び、家族に大切に調理してもらった満足感、美味しくないわけがありませんよね。

○ 「えほんのひろば」始まりました！ (6月17日)

第2回「にこにこランド」は、“お話絵本”のほか、「水」「夏野菜」をテーマに、鎌田幼稚園の絵本のほか、松阪市立図書館で借りてきた絵本も並べて開催しました。



遊戲室に、子どもたちが絵本の表紙を見えるように面天台に絵本を並べました。前日に準備をしたところに子どもたちが見て「明日はあの絵本を見たい」「わたしはあっちの！」と、楽しみにして参加しました。職員のほか、地域の方にも来ていただき、自分が選んだ絵本を心行くまで読んでもらったり絵や写真を見て一緒に話しをしたり同じ言葉を話したりしながら、「自分の思いを伝える」ことを大切にしました。

絵本を読んでもらった後、“好きな絵本”の紹介や、“思ったこと”“感じたこと”を地域の方々が一生懸命に聴いてくださいました。

自分の思いや感想を伝える、または伝えようとする気持ちを育て、言葉も豊かになってほしいと願う活動です。

